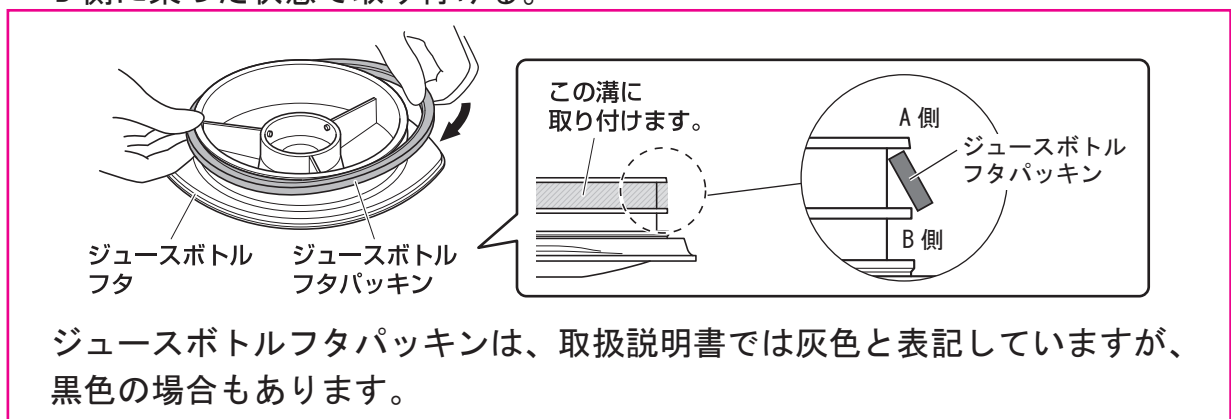


取り付けエラーが発生した場合

1. 取り消しボタンを押してエラーを解除してください。
2. 電源ボタンを切って電源プラグを抜き、ジュースボトルを本体から外して、以下の項目を確認してください。

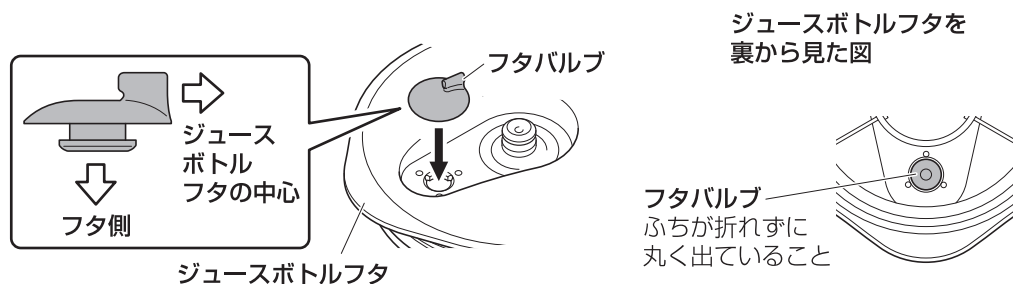
①ジュースボトルフタパッキンは正しく取り付けられていますか？

パッキンがねじれて取り付けられていると、空気が漏れて真空状態が作れません。図のイラストの様に、溝のA側にジュースボトルフタパッキンを突き当て、B側に乗った状態で取り付ける。



②フタバルブは、正しく取り付けられていますか？

ふちが折れた状態で取り付けられていると、空気が漏れて真空状態が作れません。



③真空アームは正しくセットされていますか？

手のひらでしっかりと押しセットしてください。正しくセットされていないと、空気が漏れて真空状態が作れません。



④インナーキャップは正しく取り付けられていますか？

次ページの注意を参照し、正しく取り付けてください。特に、逆止弁がないと空気が漏れて真空状態が作れません。

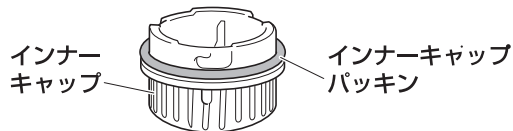
ジュースボトル使用時のご注意

ご使用の前に、ジュースボトルフタにインナーキャップが確実に取り付けられていることを確認してください。

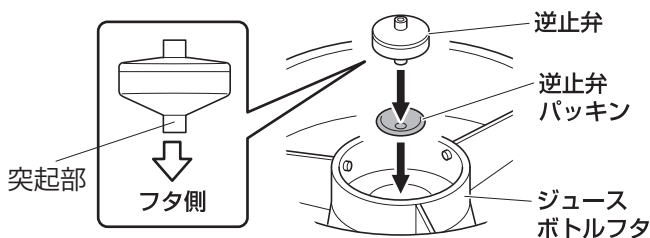
正しく取り付けられていない場合、真空機能が正しく動作しないことがあります。

インナーキャップ取り付けかた

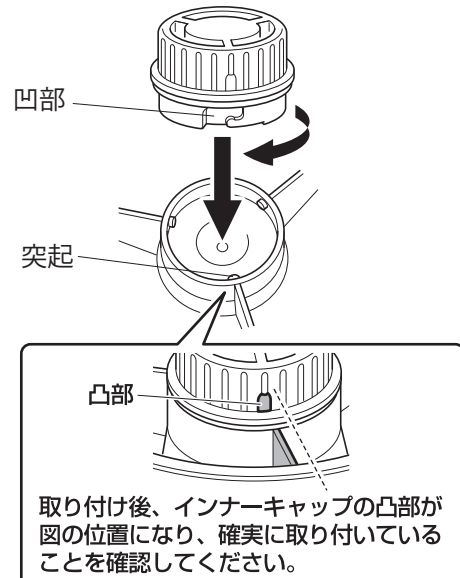
- ①インナーキャップにインナーキャップパッキンを取り付けます。



- ②逆止弁に逆止弁パッキンをはめ、突起部をジュースボトルフタ中央の穴に合わせて差し込みます。



- ③インナーキャップの凹部をジュースボトルフタの突起に合わせてはめ込み、図の矢印の方向に回して取り付けます。



本体からジュースボトルの取り外しかた

- ①解除ボタンを押し、ロックを解除します。
- ②そのまま真空アームを引き上げ、立ててください。
- ③真空アームにぶつけないように、ジュースボトル部を取り外してください。

お手入れ時の注意

煮沸消毒や食器洗浄機・食器乾燥機のご使用は絶対にしないでください。変形し、使用できなくなります。必ず、40℃以下の水やぬるま湯で洗ってください。